

キャラクター名  
アーサー・P・クロムウェル

プレイヤー名

シンドローム	ノイマン	ワークス	UGN支部長C	カヴァー	UGNロンドン支部長
	ウロボロス				
オプション		年齢	25	性別	男
覚醒	渴望	衝動	解放	初期侵食率	50%
出自	待ち望まれた子	経験	チカラは僕を望んだ。	邂逅	弟は力を手放した。

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	
肉体	1	0	0			1	29	行動値
感覚	1	0	0			1		16
精神	5	1	0	1		7		(非装備時)
社会	1	0	0			1		16
								戦闘移動
								21
								全力移動
								42

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	1		交渉		
回避			知覚			意志	4		調達	1	
運転:			芸術:			知識:	2		情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
王剣クラウ・グラム	白兵	7r	3	15		D・遺産継承者: 聖剣の王者P
僕が正義だ!!!	白兵	7r		21		(王剣クラウ・グラム) + (コンセントレイト) + (無形の影) + (原初の赤:炎の刃) 得意値による修正
勝利は僕と共に		0	4d+3			《王剣クラウ・グラム》 + 《原初の紫:電磁障壁》
存在は虚無へ		0				《虚無への回帰》 ダメージを0に シナリオ1回 制限120%

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ウェポンケース	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
D・遺産継承者: 聖剣の王者P		N		
ランスロット・F・クロムウェルP	尊敬	N 劣等感		
アダマスの番人	P 親近感	N 敵愾心		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 4    残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
コンセントレイト:ウロボロス	3	2	メジャー	-	自身	-	シンドローム	
効果:	クリティカル値 -Lv (下限7)							
原初の赤:炎の刃	3	3	メジャー	武器	-	対決	-	
効果:	攻撃力+<Lv*2>							
灰色の脳細胞	1	-	常時	-	-	-	-	
効果:	行動値に+【精神】							
原初の紫:電磁障壁	1	3	オート	至近	自身	自動	-	
効果:	ガードの際、ガード値4D10 1シーン1回							
生き字引	1	1	メジャー	至近	自身	-	-	
効果:	情報判定を<情報:>の代わりに<意思>により判定 ダイス+Lv個							
無形の影	1	4	メジャー	-	-	-	-	
効果:	判定を【精神】で行える 1ラウンド1回							
虚無への回帰	1	4D10	オート	至近	単体	自動	120↑	
効果:	敵の攻撃ダメージを0に 1シナリオ1回							
原初の虚:神速の鼓動	1	22	メジャー	視界	シーン(選択)	対決	120↑	
効果:	射程/視界 対象/シーン(選択)に 制限120% 1シナリオ1回							
戦神の祝福	2	20	メジャー	武器	単体	対決	120↑	
効果:	攻撃力 +[Lv+4]D 制限120% 1シナリオ1回							
まだらの紐	1							
効果:								
禁じられし業	1							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

UGNロンドン支部の支部長。  
驕りをその身に押し込めたような振る舞いと、神すら恐れぬその物言いで支部局員からは疎ま…畏敬の念を送られている。自分のことを正しく、全てにおいて正義だとして疑わず、それに見合うだけの誇り、そして人類全体に対する可能性を信じて疑わない性格。その性格と圧倒的な強さから、人々からは英国最強の一人だとまことしやかに囁かれる。

畏怖の念を込めてが彼の実力を認めてかかは不明だが、彼はイギリス王室から選ばれしオーヴァードの証である称号「七つの大罪」を授かりそれと同時に「傲慢」の罪も背負った。

彼の出自は分家ではあるもののイギリスの名家、クロムウェル家にある。イギリス唯一の血筋であるクロムウェルの中でも特に秀でた才能を持った彼は、その名に恥じぬよう、さらには本家の人間に負けぬようより厳しく育てられたという。そんな折、先代が死にクロムウェル家の主を決める際に本家の人間や他の優秀な候補者と対峙するも、圧倒的な力でこれら看破。クロムウェル家の当主となる。彼の持つ、神話の時代の剣の中でも最高傑作の一つと言われる「王剣クラウ・グラム」を手に入れたのもその頃である。

王剣クラウ・グラム…数多の人間が神より授かり力を手に入れようとしたもの、誰一人として抜くことは叶わなかった。時を経て、その剣はクロムウェル家が受け継ぎ、代々の主が守ってきた。

そんな剣を、彼は就任式後、おもむろに取り出してと、幾人のも人間の前で引き抜いてみせたのである。分家である彼が数多くいるクロムウェル家の血筋の中でも認められたのはそういった逸話が糸を引いているのかもしれない。

彼の口癖は「僕こそ正義だ。」「勝利は僕と共に。」「人類の可能性は無限だ。」